

Oscar

maman : Florence Bories



ベビーにぴったり、コットンのようなピュアな空間

エッフェル塔まで見渡せるモンマルトルのアパルトマンに暮らす、オスカルくんファミリー。ママのフローランスは、テキスタイル雑貨ブランド「ビッグメ」を立ち上げて、子どもと大人の世界の調和を大切にしたいコレクションを発表しています。パパのロマンは、インターネット関連会社の経営者。素敵なデコレーションのコツは、白をベースに使うことというママ。アトリエ風の家具やのみの市での掘り出し物、手づくり雑貨など、ぬくもりのあるものを取り入れて、ソフトな雰囲気をはかっています。



上：男の子たちのママだけれど、クローゼットはいつでもきれいかわいくしてきたいというママ。クローゼットの内側には、サーカスをテーマにしたトワル・ド・ジュイ柄の壁紙を貼って。右ページ左上：「ボンボン」のジャケットと「フィラメント」のシューズは、シックなブルーグレーの色がお気に入り。



右上:「ポントン・バザール」で見つけた竹の鳥かごと、「無印良品」のボール紙でできた動物。左下:マダガスカル伝統的な赤ちゃん用のゆりかごは、マダガスカル出身のおばあちゃんが家族から引き継いだもの。右下:天井から吊り下げたぶらんこに座る人形は、ジェス・ブラウンの作品。バスケットにたくさん入っている「ビッグメ・ドール」は、子どもたちのイマジネーションをふくらませるおもちゃ。





左上：上のフロアと簡単に行き来ができるよう、このらせん階段を取り付けました。右上：リュカくんの成長を記している柱。右中：はじめて作った「ビッグメ・ドール」と、ネパールの伝統的なプリント手法を使ったブランド「KETIKETA」のベッドリネン。左下：白いジャージのレギンスは、インドの民族衣装のパンツ、チュリダーに似たスタイル。右下：ママが手づくりしたパッチワークラグ。



窓からエッフェル塔が見えるリビングは、家族みんなが集まる落ち着いた場所。壁にはおじいちゃんから引き継いだパトリス・ジャンの奥さんエウソンの肖像画を飾りました。

